

東京小間物化粧品商報

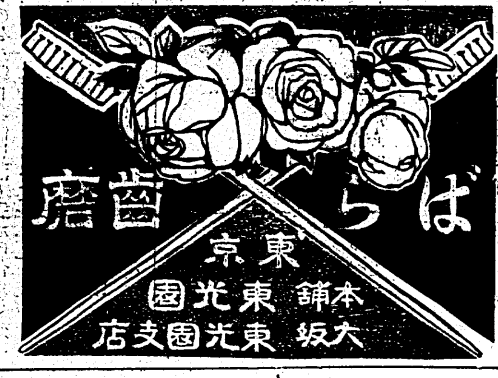
No. 393 (Tri-monthly) — (The Tokyo Toilet Trade Journal) — Saturday December 1st 1906.

●明春刷廣告締切 來十二月十五日限 ●本月廿一日商報休刊 ●至急意匠御考案御申込を乞ふ

電話浪花 一四七三番
發行所 東京市神田區御徒町

●香料輸入税廢止期成同盟會成る
十一月二十七日全國同業者協議會の結
果として、關稅定率法改正以來、吾人石鹼化粧品の製造販賣に従事するものは、内に在りては輸入外國品に壓倒せられ、外に在りては好個の市場を外國に奪はれて、暇餘の餘力によりて、戦後經營の大發展をなすべき萎靡衰滅の途からざるを要す。是等石鹼化粧品の主たる原料として使はれる香料の輸入税を苛重なるを改め、之を無税とし、海外輸出の途を盛大ならしめ、以て外國品の輸入を防退し、外は海外輸出を奨励するの政策に出でられんとことを提議し、曩來當局大臣を首とし、各其筋々に對して、懇請願するに、僅れ日も足らざるの狀態なかりしことは、本問題の起首より、各委員諸氏の行動と、世人の注目との明かに證する所なり。
然れども、吾人一部の人人によりて運動を試むべき時は、全國同業者の一致して去りぬ、今や**死活問題大に攻究討論**を要す。重大事件と見れば、獨り京都と名古屋と神戸との間に於てすべし。其の間に於ては、日本の版圖に屬する以上は、地の遠隔と借障と業の繁榮と衰と業者の多きと争きとを論ずるに、利害の係る所は、國家財政の爲に當りて吾人は、是の時其の業の爲に、國家經濟の爲に、日本帝國の臣民たる以上、この國の土を踏み粟を食ふ以上、かゝる明白の國の利害問題に對して、躊躇逡巡を以て、手を拱て、群羊的態度を以て、傍觀し、日本帝國の國力を涸渫し、是に於てか、吾人は機を四方に飛ばして、

●全國同業者の一致
本問題に全國同業者の一致協力、能業界の危機を救ふ、國家財政の危殆を警告し、同業者の覺悟と意氣を以て、貫徹なるを説き、去十一月二十七日全國同業者の關稅改正協議會を開くに至り、席上衆議は一決して、**香料輸入税廢止期成同盟會**を組織し、之を以て同業機關となし、吾人當初の目的を貫徹せざるは已まざるの誓を定め、活業界の發展と國家財政の安固と期するに至り、熱誠なる同業者の來り會するもの、東西南北、主要地各組合團體の代表者及個人に於て、この一致團結の強きを示して、併せて今後の活動に微力を盡さんとす。詳細は別項に掲載したり、必ず見落すこと勿れ、必ず懇願せられよ。



完全無鉛白粉
御料精に召すに
長きに召すに
過たせざる
のり

て於に會進共二五
領受牌金歩進
賣發入籍術美許特賣專
まがぬば石象
堂筒井藤安京東 鋪本

最新高糖化粧粉
粉洗一
元四 店商善丸

高新年用繪葉書廣告
御勅題新年の松
未歳にちなむたるもの
數種
近刊圖案秀逸印刷優美
新年の松
千代八千代
寶の入船
印刷三枚組
美術石版コロ
タイプ十數度
東京日本橋區
橋町四丁目
繪はがき 帖製造 櫻井商店
電話 浪花四四番
振替口座一〇番
見本は相當代價御送附 被下度候

●歲暮年首の贈答品
特許 安全荷札 (注意) 名
東京勸業博覽會の眞珠に勅題新年松を
畫きたる美麗なる化粧箱入御進物用には
無類の佳品なり 荷札入 五百枚入 調製
東京神田區佐賀町 松本常次郎
一丁目三十番地
スノウ白粉、ウス糊化粧水、香油發賣元香油
煉油、白粉、石鹼化粧品問屋
東京日本橋區橋町
よしや卸賣店



大坂久寶寺橋西詰西へ入

かほこ支店

店支倉角一扱取品粧化京東

ダイヤモンド がはきみ

一朝ダイヤモンド齒磨チ用ヒテ得タル爽快ハ能ク終日ノ業務ヲ愉快ニ終ラシム

内外國化粧品卸問屋

本品ハ五二共進會ニ於テ進歩金牌ヲ受領シ且宮内省御買上ノ光榮ヲ得タリ

花王石鹼

品質を精撰し衛生と經濟を主として製したる佳品なり

東京馬喰町 本舗 長瀬富郎

一號は品質純良一度使用すれば麝香スミレの匂ひ數日身體に蒸り香水の代用を爲す

二號は形狀甚だ大芳香馥郁として化粧衛生經濟を兼備せし佳品なり

虎印石鹼

壹號 麝香入香水代用
貳號 芳香入

東京本所緑町 芳誠舎

兼用 化粧用 印

クレシン石鹼

本品は殺菌力石炭酸よりも強く傳染病預防其他消毒用として効力絶大なるクレシンを最上の化粧石鹼に適當に配合せしものなれば殺菌消毒并に化粧用に適する無比の好良品也●圓形罐入り價一圓七錢●袋入り價一圓

東京神田柳原川岸 小林富次郎



麝香石鹼

神戸鳴行社 持電一五二
代理店 小林三子商店

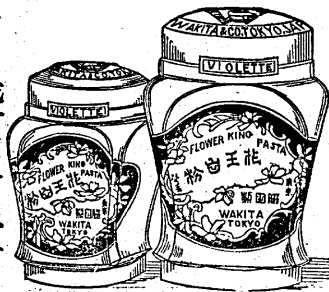


定價 大瓶 二十五錢 小瓶 十八錢

東京市横山町二丁目 内外化粧品問屋 脇田盛眞堂

花王

おろし



完全無鉛證明附

聯合發賣元(いろは順)

本舗 東京神田 柳原川岸
支舖 日本租界 小林 洋行

横山町二丁目 脇田盛眞堂 横山町 柳下藤五郎
馬喰町 田中花王堂 銀座 佐々木玄兵衛
通靈町 大和屋小兵衛 大坂東區博勞町 仁壽堂分店

カメリア 粉洗

Camellia T.KOBAYASHI & CO.

「カメリア」は色を白くし艶をよく肌を滑かならしむる最新最良の洗粉なり 夙に貴族淑女の高等化粧料として大に社會に好評を博せらるる佳品なり

定價(大瓶二十五錢 瓶入十二錢 袋入五錢 小袋三錢)

●關稅改正全國

同業者協議會

香糖輸入稅廢止期成同盟
森田農商務省商工局長臨
會成る

十一月二十七日午後二時より、芝公園の
紅葉館に於て、全國石糖化物糖同業者協議
會の臨時總會が開かれたり、
改正協定法は、本年三月法律第十九號を以
て、關稅改正法の改正發布せらるるや、各
種の生産に要する原料にして、本邦に生産
せざるもの、若しくは産出するも供給に十
分ならざるものに對しては、關稅改正法の
趣旨に基き、無稅又は極めて低率なる課稅
によつて、内地生産の保護と海外輸出の奨
勵とをなし、且つ是によつて輸入品の防退
を試みられ居るにも拘はらず、獨り石糖化
糖品の主要原料たる香料の各種に對しては
従價三割の重稅を課せられたるを見て、同
業者は驚愕一方ならず、かくては獨り石糖
化物糖が、従來一割の輸入稅と非常特別稅
の五分合せて一割五分の稅額を其の原料た
る香料、しかも風土氣候の關係上、毫も
内地に於て産せざる是等香料に課せられつ
ゝありしやへ、内は協定稅率の保障によつ
て、殆んど無稅を以て輸入せらるる外國品
と競争し、外は海外市場に於て、香料の産
出地たる諸國の製品と競争することの殆
んど不可能なるを忍び、今日漸く五百
萬圓の生産し百五十萬圓の輸出とを見得ら
るるまでに發展し來れるに、俄然之に倍加
したる重稅を課せらるるに至りては、石糖
化物糖業の前途は、いかに樂觀せんとす
るも、事實たるは、以て閉ぢられる
森田農商務省商工局長は、是に
對して、諸君に告げんと欲することありといは

赤門おろし

無鉛無害にしてのりのよき

石糖製造同業組合、大阪石糖同業組合、大
阪石糖同業組合と提携協議し、一編の事情
書を大藏大臣、農商務大臣に提出し、東京
商業會議所によりて吾等の意思を疏通せん
としたりしに、事極めて重大なるが故に、
容易に當業者の意思を當局に致すに至らざ
りしが、數回の陳情によつて、香料がいか
に石糖化物糖の主要原料たるか、いかに當
業者が重要生産物なるかを、略ぼ了解せら
るるに至れり、爾來、當局者間に向ひて奔
走請願すること幾回なるやを知らずと雖も
未だ確たる成算を見出すこと能はず、然る
に同業者の希望は、同法の一部改廢にある
を以て、事決して輕小のものにあらず、而
して利害得失の係る所は、實に全國の同業
に關し、日本帝國
の財政に及ぶ問題
なれば、精密の調
査と、慎重の討議
とを要すること切
なるより、こゝに
全國の同業者と一堂の裡に會見し、以て協
議決定する所あらんとし、概々各地の同
業組合團體さては個人のものも利害を俱にし
要を異にせざるものにて飛びして、關稅改正
協定法を開くことを提議したるに、熱誠
なる同業者は、遠近より來り會して、盛大
なる一大會を開かるるに至れり、本問題の
起りてより以來、本會の開かるるに至るま
での詳細は、本報の詳報を讀し置き
たる所なるを以て、茲にはたゞその經過の
綱要を掲ぐるに止めたり、讀者を乞ふ所は、
當日朝、委員長長瀬富郎氏に電話を以て
照會するものあり、これ農商務省商工局長
山脇清樹氏なり、曰く、閣下日本全國同業
者の協議會ありと、森田農工局長は、本會
して、諸君に告げんと欲することありといは

る、列席するも差支なきやと、協議會開
會の目的由來は前述の如し、當日商工局
長の如き主要の地位に在りて而して業界に
直接の關係ある官職を有せらるる人の列
席せられて、吾等の意思を傳へて取らせら
るるは、願うてもなきことなし、何の支
障かあらん、反りて吾等の願ふ所なりと
答へ、列席あるべき承諾を得るに至りたり、
會場の模様
會場たる紅葉館には、開會の間に先
だち、來會者は續々種々接し、二時頃早く
も豫定の數に充ちたり、是に於て、式の順
序を左の如く定め、之に従ひて舉行するに
至れり、
一開會の辭
本組合理事 三輪善兵衛君
一經過報告
委員長 長瀬富郎君
一來會者の演說
一會場
一森田農工局長の演說

協定の模様
協議開始の報を傳へてより、來會者一同
は會場に集りたり、三輪善兵衛氏起りて開
會の辭を述べらる、大要左の如し、
香料輸入稅の加重は當業者一般の堪へざ
る所にして、業界の衰減と國家經濟の損
失とは、大に來るべきものなり、かくて
は吾々の義務を忘却し、國家に忠なるも
のにあらざれば、いかにもして之れが救
濟の方法を講せざるべからず、その方法
として關稅の改正によつて、香料の輸入
稅を全廢し、以て業界を發展せしむると
も、國家の充足に資せんことを欲し、
こゝに此の協議會を開くに至りたるもの

森田農工局長の演說
本日諸君の御意見を聽きたる後に、一
言告ぐる所あらんと欲したりしも、時間
既に後れ、殊に親友の送別會發起人の一
人となり居るを以て、これより其方に赴
かざるべからず、故に順序を變じて、こゝ
に一言すべし、
この前首を置きて、大要左の如き有益なる
演說を試みられたるに、己ひなく會の順
序を變更して、局長の演說をこゝに拜聽す
るの順序となれり、演說に曰く、
本日ここに大會を開かるるは、決して無
用の事にはあらざるも、而かも唯輸入
稅の改廢を期するといふ一事の爲めに
遠くこゝに來會せらるるは、經濟的とい
ふべからず、故に予は諸君に對し、この
機を利用して、一は問ひ、一は語りて、
諸君の意思を知らんと欲するものなり、
元來、この石糖化物糖の主たる原料に重
稅を課せられたるは、諸君に於ては極め
て苦痛を感せらるる所ならんと思はざる
にはあらざれども、單に之れあるが爲め
に同業の發達を阻害せらるるものと云ひ
へば、ことなきやを疑ふ、これは石糖と香
水の舶來品を示して、この紅葉館の女中
が使用しつゝあるもの、由なるが、みな
内地の製品にあらざりしや、外國品なり、
而してこの外箱の如きも、先刻諸君に問
へば、内地にては製出すること能はずと
の答を得たり、されば石糖化物糖の外國
品に壓倒せらるるは、たゞ原料のいか
んのみによるものにはあらざりしや、抑も
製造の巧拙と規模の大小によるものな

るべければ、こゝに規模の大小なるもの
立せざる限りは、香料の輸入稅に
減せられ全廢せらるるも、恐らく外國
品を凌駕することは不可能なるべし、
とて、單に關稅問題にのみ關心せずして、
しく其原質に付きて苦心すべしとの意を傳
へられたるが、更に
予等業界に關係あるものは、單に机上の
論にのみ偏すべきものにあらず、故に調
査に調査を重ねるに機回なるを知らざ
れども、而かも往々にして机上の論
に陥り、當業者の嗤笑を買ふものなきに
あらざるなり、香料輸入稅問題の如きも
固より粗漏の結果とは思はざるにはあら
ざるも、而かも冷や淡々に看過し、毫も
爲す所なきにはあらざるなり、通般來
の委員等の熱心なる奔走陳情によつて、
當局者も決して顧みざるにはあらざりし
十分に調査を費しつゝある所なれども、
當業者の眼より見れば或は冷淡なりと觀
するやも計られず、併し諸君の主張せら
るる所の解決は、果して諸君の満足を得
るやうなる調査の結果を見得べきや、は
た今日かかる程度に於て、當局者がこ
の問題に對して討議しつゝあるか等の點
は、今日こゝに言明するの自由を有する
ものにあらずれば言はず、たゞ今日は予
等が石糖化物糖の輸出入上の關係影響
に於て、いかなる程度まで調査しつゝあ
るかを示すために、こゝに其の調査した
る一端を述べん、
とて商工局長に於て調査せられし、石糖の
輸出入調査を期しつゝ附言せられたる
されどこの調査書の意見は、單に商工局長
の調査意見のみに依りて、未だ當局者なら
ず、勿論當局者も決したるものならざる

目録

三越呉服店



千歳元結
東京市青山
千歳元結
三河屋勇三郎
電話新二一〇番
電信略號 (221)

THE BEST MADE
SUMIRE
VIOLET PASTE
洗滌劑
洗滌劑
洗滌劑

●すゝめ白粉は益々愛顧諸君の賞賛を博し時世の進歩に伴ひ日新改善の方
針を採り弊店獨特の化學的炭水素の新成練體と之に歐米に於て専ら流
行せる最新香料を加へ配劑しあれば白粉の特性として毫も間然する所な
く能く肌膚を艶美ならしめ天然の麗質を奪ふ事なく殊に高雅なる芳香は
體都として長時間保続するの性あるが故に宴會祝席等雑踏の場所に臨み
て衛生上有効の逸品なり



●すゝめ白粉は益々愛顧諸君の賞賛を博し時世の進歩に伴ひ日新改善の方
針を採り弊店獨特の化學的炭水素の新成練體と之に歐米に於て専ら流
行せる最新香料を加へ配劑しあれば白粉の特性として毫も間然する所な
く能く肌膚を艶美ならしめ天然の麗質を奪ふ事なく殊に高雅なる芳香は
體都として長時間保続するの性あるが故に宴會祝席等雑踏の場所に臨み
て衛生上有効の逸品なり

諸君看板
淺草藏天王府
五業舎
諸君看板
淺草藏天王府
五業舎

東京代店
橋本區形町
新和泉一丁目
上方屋
片岡商店



此の時期に尤も賣先よき品は日ノ出クリームなり

かきた御任公誠意雜貨
七製堂元直接御取引ア
精良受産價高賣出未
詳細直取表御申越
次才送呈ス
京都市西通大橋元
かきた製堂元
山内任天堂

トラランプ
見本九種
無代價ニ
テ進呈ス

三越呉服店に於て何故に
貴婦人令嬢が争うて
「クラブ」洗粉を
購求せらるゝか？



製造本舖 伊勢吉壽美禮堂謹製
東京市東區元町(兩國橋西)

大工場と鑛山
各鑛山
應急工
アルボース

製造本舖 伊勢吉壽美禮堂謹製
東京市東區元町(兩國橋西)

代理店
東京市東區元町(兩國橋西)
大阪府東區上野
京都府東區上野
名古屋市東區上野
神戸市東區上野
大阪市東區上野
京都市東區上野
名古屋市東區上野
神戸市東區上野
大阪市東區上野
京都市東區上野

るが、たゞ精細に調査せられつゝある事實の証明となすに足らざるものにして、一方よりいへば、吾等の意見に同情あるものとなるべく、又一方よりいふときは、能く吾等の利害を明かにすべき資料となすべきものなるを以て、ここに掲げ、且つその演説を摘記すべし。

三十八年中に於ける化粧石鹼の輸入額の主なるものは英、獨、白、佛、澳、米、國なるが、内地に於ける化粧石鹼の製造業は、近來著しき進歩に向ひしとは雖も其品質香料價格等の點に至つては、能く外國品に比肩すべきもの極めて少きが故に、上等化粧石鹼の輸入は、逐年増加しつゝあり、これ化粧石鹼の輸入に對する調査なるが、内地製造の進歩今日の如くなるも、而かも尙ほ逐年輸入の増加するは、内地製品に輸入品と比肩すべきものなきに上るものにて、之と競争せんとせば、從來の如くには不可能なるべしと信ず、更に洗濯石鹼に付きては、はんに、粗煉、毛晒石鹼及び通常の洗濯石鹼の如きは、内地石鹼業の發達に伴ひて、漸次輸入の減少するに至れり、即ち洗濯石鹼は能く輸入を妨退するに足るべきだけの進歩あるものといふべきなり、

と雖ひ、大に獨逸國の生産額を減らし、輸入の防退に努められたりといへることを例として、大に邦人の内地製品を使用して、外國輸入品を使用することを減せしむるために、外國品に代るべきものを製造するに在ることを論ぜられ、轉じて石鹼の輸出に就きては、

本邦製石鹼の仕向地は、東洋市場にして主なる仕向地は、支那、韓國、香港、英領印度、英領海峽殖民地、露領亞細亞等なるが、本業の進歩と共に、逐年増加し來り、將來は益々好望なるべく、本年の如きは、一月以降八月迄の輸出額は、既に六十四萬四千七百八十三圓に達し、化粧石鹼の如きは、五十七萬九千七百七十五圓の多額に上れり、是れ近時當業者が、製品の改善に注意し、鋭意販路の擴張を圖りたる結果、支那向輸出に於て著しく増加せるのみならず、韓國民の需要膨大し、同國向輸出亦増加したるに外ならず、頗る多額を要するを以て、東洋諸國に顧客を有する本邦品は、將來一層販路擴張の餘地十分なるべし、

洗 東京深川五區芝野
粉 波邊 滴之商
此の香油には塵さへき遊離の酸なし

衛生 衛生
香油 りんご
定價大瓶金廿錢 小瓶金十錢 特製金五十錢

代理店 東京馬喰 田中花王堂
發賣元 大阪市東區高麗橋五丁目 藤原商店

祖 西元 花洋西元
一名西標
東京芝野 清水藥館

平谷合資會社發賣品目錄
扇子各種 和洋石鹼 石鹼 和洋手帳
雜記習字帖 鉛筆各種 字消護膜 和洋ナイフ
石筆各種 大黒印 白墨 學校印紙石盤 石盤
盤 各色インキ類 水彩繪具 石盤
歯ブラシ 軸 炭 洋燈 眞 算 木
尙商品目錄御入用之御方は郵稅金貳錢御送附を乞ふ

金庫齒磨發賣本舖 平谷合資會社
東京日本橋區堀江町二丁目五番地
電話浪花一千五百〇八番

はら 喜み
煉 洋 水
晶 水
大和

全國無數の化粧下中第五回勸業博覽會に於て褒賞を受しもの乙女肌の外曾てなし

價原賣御
金一圓 一圓代
五圓以上 三十五圓
廿五圓以上 三十四圓
百圓以上 三十三圓

加入 致有之候へば可成相に
東京市日本橋區馬喰町三丁目
電話浪花一四二六

日發行の本休刊 ●至急意匠御考案御申込を乞ふ

長瀬委員長の演説

此の如く調査に及んで、大東亞委員会は、
 知せられたし、終りに一言すべきは、形
 勢既に此の如くなるからには、諸君も亦
 此際事實上に就て陳述することを主とし、
 議論を交へずして營業家の實際問題と算
 盤上より説明せらるゝを可とす、かの政
 治的運動の果に出づる如きは、好ましが
 らぬことなり、
 以上演壇を下られたり、次に委員長たる長
 瀬富郎氏は起ちて演壇に前み、



能はず、
 森田局長閣下の御演説に就て、吾等の
 意の存する所を明かにするに止めん、
 として極めて誠實にして熱心なる態度と口
 調とを以て左の如く述べられたり、
 只今局長閣下の示されたる輸出入の關
 係調査は、大體に於て事實を穿たるも
 の、如く拜聴したり、而して外國製品と
 内地製品との優劣比較に於て、益々吾等
 の希望する所の事件が、實際問題として
 無理ならぬことを懸せらるゝに足るべし
 と信するなり、
 内地製品は、いかにして外國製品に及ばざ
 るや、吾等調査の如くにして、其生産者が

多額なるか、是れが主たる原料として使
 用する香料の輸入税あるが爲めにあらま
 や、見よ、石鹼、香水、白粉、歯粉、
 の化粧品を、何もの、化粧品が香水なし
 に製造せらるゝぞ、その原料たるや、香料
 の外に生産費を大にせらるゝものはな
 けり、香水、香料を除けば、すべての化
 粧品の原料は、生産費の幾部分かの極め
 て少なるものに過ぎざるなり、之に香料
 を配位して、いかに所謂優等なる石鹼化
 粧品は製造せらるゝなり、香料の多少が石
 鹼化粧品に優劣を定むるものなるから
 ば、香料を得るに多額の費用を要する間
 には、石鹼化粧品に優等品にして外國品に超
 越したるもの
 を製造すること
 は、殆んど絶
 對に不可能な
 り、或は製造の技
 術に於て、外
 國の製法に及
 ばざるもの、
 如何思へるも
 のあらん、
 然り、中には初入の石鹼を製出するもの
 もなきにはあらざるも、而かも今日營業
 界の製造方法は、決して外國製造所のそ
 れに劣れるものもなきにあらざる、而して尙
 ほ外國品に及ばざるは、一に香料の自由
 ならざるに由るものにして、香料に使用
 すること十分に自由なるを得ば、敢て
 外國に一步を譲らざる優等品の製出は
 難事にあらざるべし、香料を要せずし
 て製出し得る、絹織、毛織、通常洗濯石
 鹼の能く輸入を促進するに足るまで進み
 たる事業に就いて知るを得べきなり、本
 報石鹼が外國品と内地に於ては、た外國

一月十五日 廿一日 休刊 緊急御案御申込を乞ふ

賞花香水
 油水
 小瓶一打三十
 大瓶一打六十
 小瓶一打三十
 大瓶一打六十

佐々木商店は
 取引先より
 グラブ洗粉
 の注文願る盛なり



代理店
 目丁三町馬市京東
 堂王花中田
 元賣發東關
 助廣末市屋古名
 衛兵太藤近
 元造製
 町宮市屋古名
 堂國美屋土
 〇十二瓶大入打二〇十瓶小
 りな箱二十各は瓶一入打一
 圓二瓶大 製厚濃別特
 鏡十五瓶小 圓一瓶中



歯ブラシ
 卸
 東京神田區本町
 赤井齋

新製都美人おしろい



製造元 東京莊園堂

凱旋紀念五二共進會ニ於テ 進歩銅牌ヲ受領ス



石 輪 東京市日本橋區橋町四丁目 化粧品卸商 山田篤三

各國大博覽會賞牌受領

古今 寶香

伊勢屋吉次郎謹製

に於ては、内外の利益の如き、何等の利益も、外に於ては内地に於てこそ多少の利益はあり、外國に於ては、利益を見ることは、その利益となるに従ひて損失は、多く、利益は、遠く見ることが出来るに至る、これ、利益を定むる香料の多寡によるものにして、本邦の石鹼化用品として、外國品を競争すること能はざらざるものは、實に香料の輸入税なり。

本邦に於ける石鹼化用品の製造發達して逐年倍加し來れるは、統計表の明示する所なるに、而かも尙ほ外國品の輸入が増加しつゝあるは、香料の關係、日本製製品は、協定税率の保障によりて、殆んど無税を以て輸入せらるゝ、外國製品は、香料を自由にして輸入せらるゝと比することの至難なるによるものにして、即ち生産費を多額ならしむる香料の輸入税存するが爲めなり。

現下に於ける石鹼化用品の發達は、年額五百萬圓以上の生産を見、五百萬圓以上の輸出を來したり、而して尙ほ發達すべき餘地は十分に存するに當り、從來一割の香料輸入税にて、外國品との競争困難なるに、三割の重税を課せらるゝに至りては、發達すべき餘地ありて、而して萎縮するの外なく、五百萬圓の生産を捨て、百五十萬圓の輸出を以てするに至らんと、火を降るよりも明かなり、更に之を自家の營業上よりいはんか、香料輸入税の苛重なるが爲めに、吾等の營業を休止するは、子孫に對して、謝罪するの辭ながらん、之をして營業の失敗より休止するものならしめば、已む、苟くも然らずして、原料たる香料の

輸入税重きが爲めに、何等の所なくして休止せしめば、子孫は必ずしも、當時既に立憲治下の民として我が父祖は生活したる善なるに、五百萬圓の生産を棄て、百五十萬圓の輸出を杜塞し、而して之に代ふるに輸入税を以てするが如き不當の政策に對し、黙々として何等の爲す所なかりしは、獨り自家の爲めに熱心なるのみならず、國力を衰微せしむるをも顧みざりし不忠のものなり、利害得喪の明々白々なること此の如きものに對して、此の如くなりしかと、且つ吾等は子孫に對して、金錢を遺すことは放蕩兒をして、その怨を遺せしむるに止まることを知り、營業の發達を以て遺すは、吾等の營業に趣味を有するに至るものなるを信するものなれば、吾等は各自の營業上の爲めに、はた國家經濟の爲めに、之を黙々に付するに能はざるなり、元來吾等は戦後の經營上、政府財政の上よりして、相當の負擔に任ずるは、政苦痛となすものにあらざるも、その負擔が營業の休止を餘儀なくし、而して政府財政の上に於ても、國家の生産を減縮するの危殆に瀕したるを見ては、勢ひ看過すること能はざるなり、一、

とて、數字上より香料輸入税の形勢が、當業を若しめ、國家經濟の損失となることを明示し、この利害得喪は、苟くも算盤ある家には知らるゝ所なりと、喝破せられ、遺憾に堪へざる口吻を以て續けたり、

協田盛眞堂の
仕入客は盛んに
「クラブ洗粉」
を注文せられつゝあり



雪の梅季節廣告

雪乃梅は
雪乃梅は
雪乃梅は
雪乃梅は
雪乃梅は

製造本舖 東京築地 向天堂 石 黒 伊 吉
發賣本舖 東京橋町 丸見屋善兵衛

白あぶらであらう
巨船分呂好るる
香油 へん太油
伊勢屋吉次郎謹製

東京星野の人造麝香
近來種々の偽製品あり注意の上御求めあれ

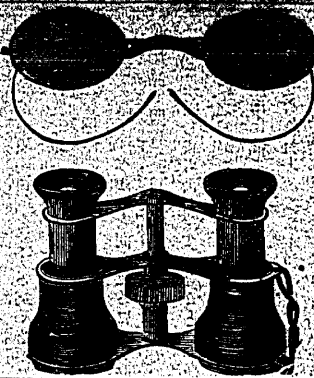
登録商標御注意を乞

凱旋紀念五二共進會ニ於テ有 功銀牌ヲ受領ス

水

和 大 町 塩 通 京 東 舖 本

歐米直輸入



●高品質目録御入用の方は御報次第贈呈す
東京橋山町三丁目
問屋 尾張屋榮次郎
電話(浪花)七三三三
電報掛符〇三三三

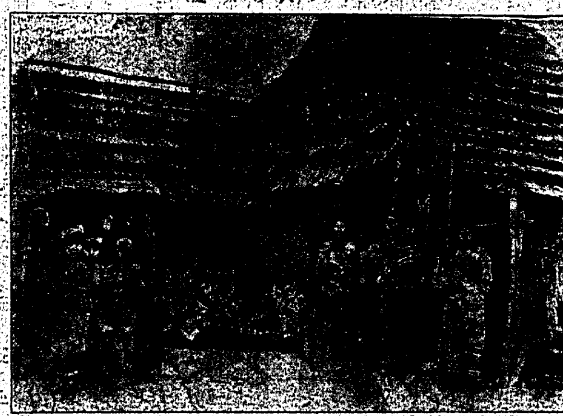
石鹼

●見本御入用の方は郵券六錢と御送付
あれば直ちに運送仕候
本品は高質なる鹼香にスミレの香料を多
量に含み故に一度用ゆれば香氣濃郁とし
て五日間香氣を失はざる特長を有す

- 大 勉 強
- 紫印ゴムマリ
 - 黒印ゴムマリ
 - M印ゴムマリ
 - 和洋石鹼各種
 - 手帳雑記各種
 - 戸外室内運動用器各種
 - 其他學校用品各種
 - 東京市日本橋區橋山町三丁目
尾張屋榮次郎御用命云

政府は吾等當業者に對し、いかなる困難のあるにや、石鹼化粧品に對して加ふる苦痛は、條約改正の際に協定税率を以てし、今又香料に重税を課せらるゝ、而して當初吾等の陳情するや、殆んど對岸の火災視して顧みず、再三再四陳情、請願の結果、漸く香料の石鹼化粧品に及ばず形勢と、産業上石鹼化粧品の重要な程度を認識せらるゝに至りたるが如きは、吾等の憤慨に堪へざる所なり、

加へて外國品に對して競争することの困難にして所謂優等品の少きを見ては、一に之を當業の幼稚にして、到底優等品の製出を見得ざるもの如くなし、一その原因が、主たる原料の香料に重き輸入税を課せられ居るが爲めなること、をいはず、その難きを吾等に責むることあまりに急ならずや、又、當業者に對して政府はいへり、内地に於ては外國品に優るものを製出するに能はざるは、資力の乏しくして規模の小なるより、無用の節し得らざる、生産費までも費やさざるべからず、隨つて外國品と品質の上にて、香氣の上にて、價格の上にて、到底競争することを得ざるなりとし、世に知らんや規模の小なるは、大規模の下に競争せんとするも、競争に於



て内外ともに不利なればなり、●規模が故に競争し得ざるにはあらずして競争し得られざるが故に小規模なるものなれば、原因と結果とを顛倒したる觀察といはざるべからず、

由來、日本は美術國として、その國民は美術思想に富めるを以て名あり、而して石鹼化粧品の如き美術的思想を要するものに對しては、我等日本國民の義務として、必ず發達進歩せしめざるべからざるものと自任するものなるに、今香料に重税を課せられてその發達を阻礙せらるゝは、吾等の憤慨に堪へざる所なり、

又、政府は協定税率あるが爲めに内地に於ける競争の不利を認めながら、更に香料の輸入税がその不利を大ならしめ、且つ輸出に大阻礙を與ふるものなることをいはずして、一に當業の幼稚に歸するは、その意を解するに苦むものなり、吾等は茲に斷言すべし、香料の輸入税に撤廢せらるれば、政府に於て當業者に望まざるべきの點は、必ず完全にしてその責を擧ぐることを得べしと、即ち期せずして大規模の組織の下に營むこと外國品に劣ることなき製品、内地に於ける競争に勝つべきと、外國に輸出して海外市場に優位の地位を占むることを得



●形全瓶小

●香印(天板)
●ムスン香水

●本品の他に各種香水あり

特別店

日本橋區橋山町三丁目
尾張屋榮次郎御用命云

柳田花脇 (のうは版)
不中田 (のうは版)
藤花樂 (のうは版)
五王堂 (のうは版)

●田橋本町二丁目
●橋本町二丁目
●橋本町二丁目

●佐野小
●丸野源
●天野源
●松井號
●丸野源
●丸野源

●磨齒
●磨齒
●磨齒
●磨齒
●磨齒

●園香
●園香
●園香
●園香
●園香

●本野
●本野
●本野
●本野
●本野

●矢野
●矢野
●矢野
●矢野
●矢野

の同業者間に、氣脈の通ずることを極めて、
提なるに至るべきを喜び、且つ熱誠なる來
會者諸氏が今後には、かくに本會の目的
に向ひて進むべきことを、知することの容易
にして、前途の極めて喜ぶべき吉兆あるこ
とを祝するものなり、而して當日

協議會に出席

せられし各地の地方並に人名は左の如し、
北海道函館、小樽、山形、福島、東京、
横濱、京都、大
阪、名古屋、長
崎、神戸、熊野、
其他各府縣各地
の代表者並に有
志者にして、總
數百十二名なり



(給資氏平賀尾平) 舖 店 の 人 員

- 若山初五郎
- 堀江小十郎
- 相馬 公吉
- 安永 鐵造
- 保々誠次郎
- 井村 政勝
- 一柳信次郎
- 長瀬 富郎
- 栗山福之助
- 小林富次郎
- 三木彌太郎
- 永廣堂支店
- 藤 敷次
- 長島豐次郎
- 大野 順彌
- 野々村正太郎

- 稲生 三平
- 角倉理次郎
- 堀内 藤吉
- 米村 廣吉
- 白川菊太郎
- 小川安兵衛
- 化製組野野
- 戸部彌太郎
- 淺井常三郎
- 堀池徳兵衛
- 野 源七
- 島久 商店
- 小宮勇三郎
- 齊藤吉次郎
- 尾澤 良助
- 武井 龍三
- 松澤八右衛門
- 小林兼三郎
- 西條 英治
- 町田鐵三郎
- 兼松 支店
- 松村 精一
- 西山 榮藏
- 春元 重助
- 伯村係三郎
- 萩原吉右衛門
- 萩原 辰藏
- 野村 外吉
- 村上 庄造
- 桑名與太郎
- 江川金右衛門
- 安藤福太郎
- 光永 星郎
- 小川正三郎
- 壽原猪之吉
- 成宮清次郎
- 樋口 尊輔
- 以上百十二名

天下一品
向形の花王

はゆはゆ
はみみ色

都花

煉製 小瓶拾錢 中瓶拾五錢 大瓶廿拾錢
大々瓶 桐箱入り五拾錢 極大瓶 桐箱入り壹圓
本舖 尾橋筋北三ノ丁 商號 松井號
(電話 東三四七二番)

支店 東京都神田區 商號 松井號
橋本町壹丁目 (電話 浪花三五三〇番)

特約販賣店 (ハナビ)

日本橋區	大宮	宮城野	大田	大塚	池袋	大塚	池袋
同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同
同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同
同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同
同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同
同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同
同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同
同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同
同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同
同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同
同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同
同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同
同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同	同 同

CHEMIST SOAP
鹼石トスミケ

清潔用

最も完全な消毒
兼備する石鹼
には満天下
に獨りな
ストローム
あるのみ

全國到處の
藥種店及び
化粧品店にあり

東京市日本橋區村松町十一番地
宅間支店
商標ト印本目録賣元

宅間長兵衛

刺題
リボン

發賣

宅間支店

宅間長兵衛

又三
香油

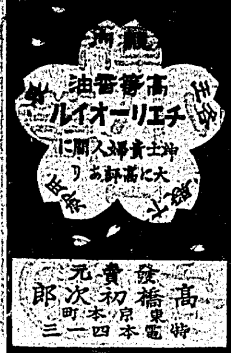
本賣發
鋪本賣發
街小大
町城通市京東

大和屋商店
顧客は擧つて
「クラブ洗粉」
を注文せられつゝあり

「クラブ洗粉」

目録の刊行... 至急注意...

洋白銅簪
根掛類
附屬品
屋問



西村商店
花のり
西村商店
西村商店

期して待つべきもの可有之と存候。然るに御改正の税率を以て、其主たる原料に課せられ候は、内外に於ける當業品の差額を減らすに於ては、相成増税によりて國庫の得る所は僅かに八九萬圓に過ぎずして、表所は實に五百萬圓の生産と、目下の輸出百五十萬圓に有之候、加之内地に産せざる原料の輸入税に關しては、曩に燒酎の原料輸入税全廢以來、頗る其輸出額を増加し、當時値々五六十萬圓に過ぎざりしもの數年を出でずして千萬圓以上の額に達し候實例も有之候儀に付、下名等の當業品も亦其主たる原料の輸入税を免除せられ候は、今日の狀勢より推測致し、決して隣に於けることなく、近々重要輸出品中に其名を見るに至り可申と存候間、此際下名等の額を御察下され、更に國家得費の數より御算の上、今期議會に於て、同法の改正案御提出候様致度、全國同業者の決議に依り、此段謹みて奉願願候也。

明治三十九年十一月廿八日

香料輸入税原定期同盟會會長
長 廣 富 郎
大坂石鹼同業組合組長
春 元 重 助
大坂化粧品同盟會會長
伊 藤 章 三
京都化粧品商工同盟會會長
平 井 源 四 郎
名古屋藥物小間物商組合長
宮 田 辰 次 郎
山形小間物商組合長
佐 竹 久 六
神戸石鹼業者代表者
播 磨 幸 七
東京石鹼製造同業組合長
堀 江 小 十 郎
東京小間物化粧品同業組合頭取
堀 井 碩 成

東官殿下三行啓と本組
合出品同盟會の名譽

去月二十二日午後二時、東官殿十五二共進會に出席せられ、御先導

大藏大臣法學博士明敏(谷方郎殿)各農商務大臣 松岡康毅殿(通)の訪問によりて當局者より得たる答辭の要旨は、森田商工局長の演説と大差なく當局者は既に吾人の希望を容れて調査をなすべしと云ふに在り、因てその通知に接し次第、更に適宜の方法を執りて、目的に向つて進むべき筈なり。

組合録事
○十一月廿二日、組合員核簿
善營業所の日本橋區本銀町四丁目十七番
新營業所 神田區橋本町三丁目七番地
商號氏名 清香堂 大石好行君

奇贈金
左に列載する諸氏は本紙の微意を察せられ印刷費補助として各頭書の金額を寄贈し、以て本紙の發展に資せらるる當商報の面目之に過ぎず聊か謝意を表する爲め芳名を列記して紙上に公表す(記名順)

金壹圓 越後 高津久五郎君
金五拾錢 樺太 米 津 鼎君
金壹圓 本所 若山初五郎君
金壹圓 越後 丹 吳 長 松君
金壹圓 上總 梅津盛正堂君
金五拾錢 陸前 永 澤 東 助君
金拾圓 山形小間物商組合御中

寄贈金は本紙に明記して領收の証に代へ申候萬一金額氏名に誤記有之候節は本組合頭取津井碩成宛御照會相成候様願上候。

品製及糸半
WOOLEN YARN
藤本白京藤
天 藤 本 白 京 藤
天 藤 本 白 京 藤

真正衛生
無菌
おし
ゆり

本舖 井手瑞香堂

白ゆり粉は東京朝日
萬朝報社に於て衛生
品及本邦有名なる白
試粉として第一位に表
白ゆり粉の試験に於て
花たる芝粉の梅幸堂の
賞用せらるる。

行機業新車片
屋問物問小萬
速迅 荷出
目丁志町山横市京東
郎太治井安



にて階上階下の各出品を審査せらるるに
 たる際上なる本組合出品同輩の出品
 に到り給ひしとき長瀬富郎出陣の石鹼
 目を止めさせ給ひ、これは外國品にはあらず
 やとの御下向を願はりにし出品部長は謹み
 て其の日本製なるこれ奉答したるに本
 その優劣なるを御賞識あらせらる直様御買
 上を命じ給ひ更に三輪善兵衛、平尾賢平、
 伊藤ナカの出陣品に御目を止めさせ給ひ遂
 に左の如く御買上の榮を賜ふに至りたり
 一石鹼 長瀬 富郎出品
 一進花 三輪善兵衛出品
 一香水 平尾 賢平出品
 一リボン 伊藤 ナカ出品
 皇陛下の行啓あらせらるるや我同
 盟者出品御買上の榮を蒙り今又此の光榮
 を荷ひ殊に御賞識を下し賜はるるに至りて
 は名譽光榮何に比すべきものある長き邊
 りの實業獎勵に御心を注がせ給ふことの深
 く厚きに感泣し力を盡して斯業の發展と進
 歩に資して去き 恩命に報いやは
 あるべき 大に本組合員森建吉の出品にか
 いる蒲草成品各品各種ばら花箱及造花材
 料用蒲草等も亦御買上の榮を蒙りたり是亦
 本組合の名譽として傳ふる所なり

●賞用新築賞員附の發賣
 日本橋區南區四丁目なる美濃郡商店の發賣
 にかかる賞用新築賞員附は別欄廣告にも見
 る通り抱かガシ、袋入、紙幣入、名刺
 入の各種ありていづれもセルロイド製賞員
 附にて優美高尚の體裁と堅牢なる製作とに
 使用も輕便なる上に廣告賞員も望みの如
 く仕立得らるるもの由なれば年々未年
 始の贈答品には好適のものなるべし

●日の出クワイの好況
 日本橋區村橋町なる須原商店の發賣にか
 る日の出クワイは化粧下用毛髮用の兩種
 ありて共に効用の顯著なるもの由にて非
 常に盛況を來たじ好評噴々たるに至れり
 のを實すべきことなり

●安全香皂と化粧箱
 深川區佐賀町一丁目三十番地なる松本常次
 郎氏の製造發賣にかかる最新式賞用新築の
 美觀的安全香皂は近來多方面の注文あ
 りて盛況の由なるが何れも一名注意
 札と稱し事無き運命の運命賞員の名刺

白川菊王堂
 華客は擧つて
「クマラア」洗粉
 を注文せられつゝあり

質品るな良純

ウツク

石鹼

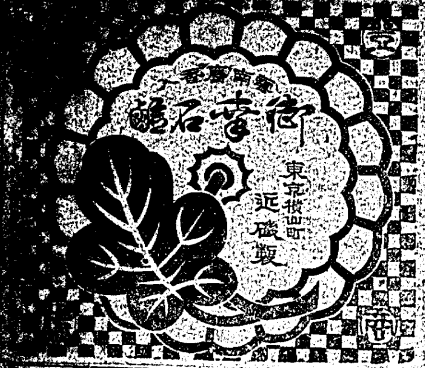
句の香麝るな良佳

營業品目

- 都の花白粉 ●優美水白粉 ●花の都白粉
- 都の花白粉 ●美顏香白粉 ●花の都白粉
- 都の花白粉 ●煉齒磨各種 ●石鹼磨各種
- 都の花白粉 ●煉齒磨各種 ●煉齒磨各種
- 都の花白粉 ●外石鹼各種 ●洗滌用石鹼
- 美花香油 ●香水各種 ●和洋各種
- 角楊枝各種 ●丸化粧品各種 ●水牛楊枝各種
- 竹楊枝各種 ●丸化粧品各種 ●丸化粧品各種
- 其他内外化粧品及附屬諸雜貨種々 ●丸化粧品各種 ●丸化粧品各種

●右誠實勉強可任候間多少共御用命願上候
 都の花白粉發賣元 御問屋 松井號支店





針問屋

東京市大馬路町二丁目

住吉屋 上田長右衛門

獨逸國神土
高品質月
けいこう香水

けいこう香水

けいこう香水

會その他の集會に椅子の番號札等にも適するものにて今同之を收むべき化粧箱を新製し新装麗なる意匠を凝らし歳暮年始の贈答品に適したるものとなしたるものと其實ある贈答品と云ふべし。

海外各地ニ於ケル植物性諸油狀況

香料輸入税問題の起れる今日、此種の調査を得たるは、最も喜ぶ所なり。

一、沙市

(二十九年六月十二日附 沙市市團庫簿附録)

當地方に製造又は集散する植物性諸油は麻油、菜油、桐油、皮油、花生油、木油、茶油、漆油、桐油、等にして此中麻油、菜油、桐油、皮油、花生油、の六種は沙市及荊州附近に在りて製造せられ担數年額約十二三萬担なりと云ふ而して胡椒及菜種は當所産物中の重要なもの故該油の産額多に居れり、最棉花は重要品中の首位に在るべきを油は單に食用に供せらるゝのみにて又其價も廉ならず故其製造高も比較的少量なりと云ふ。

左に各油の原料用途産地及價格を掲す

原料 胡椒香氣あるの故に一名香油と稱す

用途 食用燈火用

産地 湖南北共に産するも老河口地方最も多し其當地方に産するもの年額約五萬二千担

市價 每担沙銀七兩二錢

菜種 食用燈火及頭髪用

用途 湖南北共に産す當地方に産するもの年額約三萬二千担

市價 每担沙銀七兩

桐油 梓木の核仁

燈火用價廉なるの故に點燈には一般此種の油を用ゆ

湖南北共に産するも歸州巴東興山及四川に出するもの多し當地方に産するもの年額約二萬七千担

每担沙銀六兩二錢

桐油 食用

湖南北に産す就中安陸監利漢陽に多し當地方に産するもの年額約五千四百担

每担沙銀六兩八錢

梓實の外皮 蠟燭を製するに交へ用ゆ

湖南北共に産するも沙市及荊州附近の産品質良好たり當地方に産するもの年額約六七千担

每担沙銀八兩一錢

落花生 食用

當所、荊門、老河口等に産す當地方に産するもの年額約六千担

每担沙銀七兩

梓實の内肉 蠟燭を製するに交へ用ゆ

枝江、松滋、宜都、巴東、長陽等に産す

每担沙銀六兩三錢

茶葉 風味を増す爲に煙草に混し又菓子製造に用ゆ

湖南西部に産す

每担沙銀六兩五錢

漆樹の實 蠟燭を製するに交へ用ゆ

老河口、巴東、大林廠、興山、歸州、萬縣、地方に産す

每担沙銀七兩二錢

桐木の實 木器具を造る爲に使用す

興山、巴東、歸州等に産す

每担沙銀六兩三錢

(五十五)



特約店 (いへは順)

尾見 木野 井野 野井

尾見 木野 井野 野井

尾見 木野 井野 野井

笑はば萬朶の花に優る

特約 東京化粧品卸商各店

日本橋區馬場町四丁目十七番地 中村新十郎

粧へば宮嶽の雪を凌ぎ

粉白たつた

製店分堂壽仁

笑はば萬朶の花に優る

特約店 (いへは順)

尾見 木野 井野 野井

開花香油

草茸入各種
煙管筒各種
前金物各種
銀貨入各種

日本橋區通町七番地
大和屋號

卸商中山廣太郎

袋物問屋

特別製造
紙幣入類
銀貨入類
煙草入類
千代田袋類
御守巾着類
金具付帶類
意匠品各種

其の他袋物一式

右各種大勉強仕候間多少
共御用命願上候
但し前金を要せず荷着の事
東京市横山町一丁目十四番地
製造元
中庄 杉谷庄兵衛
電話三三〇四拾番

俳句披露

對塔庵更隣宗匠選題

吹風に白髪日立や柳代守 能登島
寄るすく力はなしや柳代守 上總右
木々を吹雪さ(葉)し草の庵 岩代桂
香のして窓明てる木の葉かな 若狭文
寒き日や日のさしなほ柳の葉 能登島
色に掃寄てる木の葉かな 長門一
寒き日は寒い合熱や里歩行 筑後右
柳代守一人居るなり山の陰 上總右
夜の時刻星ははかりの葉かな 柳代守
仰向けに顔ははかりの葉かな 柳代守
幼子の袂から出る木の葉かな 柳代守
柳ある所に居るやあしう守 柳代守
世を樂に夢了工夫かあしう守 柳代守
降る日や日ははかりの葉かな 柳代守
眼か家にしうも散る木の葉 柳代守
小島飛やに見ゆるや散る木の葉 柳代守
柳代守老に聞かばや軍功業 柳代守
大池の中や柳山木の葉かな 柳代守
都く料理功者や柳代守 柳代守
破れたる襷子に思ふ葉かな 柳代守
川風の身にし夜半あしう守 柳代守
日常を行人ははかりの葉かな 柳代守
まき生て居ると笑ふや柳代守 柳代守
網代守はなしを風はかりの葉 柳代守
小夜更に一入居る身の葉かな 柳代守
翌日の事思ふて居るかあしう守 柳代守
氣味わるく木の下の葉かな 柳代守
舟着て人待りちの葉かな 柳代守
女房の男まきりや葉かな 柳代守
可取の葉の葉らしあしう守 柳代守
折からの霞気味し柳の風味 柳代守
はかりの葉の葉の葉かな 柳代守
月夜を葉散る山の葉かな 柳代守
木の葉散る山の葉かな 柳代守
水の日や日ははかりの葉かな 柳代守
吹く日や日ははかりの葉かな 柳代守
柳代守ははかりの葉かな 柳代守

松井號支店

取引店は擧つて
「グラブ洗粉」
を取扱はれつゝあり



出荷迅速薄利大勉強

煙管

貴金銀製
赤銅製
白銀製
洋白製
洋白製
洋白製
洋白製
洋白製
洋白製

懐中用
二丁製
銅鉄製
洋白製
洋白製
洋白製
洋白製
洋白製
洋白製

東京市横山町一丁目
井及屋號

化粧粉

造製洗面化粧白香石
ン花菓粉磨ツ粉油水繪
節は透呈可仕候
定倍表御入用の
商入輸直料原香芳

目丁四町石本區橋本日京東
店商吉常澤松

敷島

凱旋紀念五二共進會ニ於テ有功銀牌ヲ受領ス

所造製
目丁七町區新區橋京市京東

相馬帝國
九八八新話電

故意か誤解か

近頃ある雑誌に「アルボリス」と云ふ原料其物に進歩金牌を興へて居るアルボリスは...

液体と固形即ち石鹼は

アルボリスと稱するものは、携帶に便する爲め、アルボリス消毒劑の水分を去りて固形としたものである...

有名新聞雑誌

尙あれ性の化粧用品の出クリーム

本店 東京市下谷區上野町二丁目 西田嘉兵衛

系組組問屋 東京市日本橋區横山町二丁目

注意の爲め 本来石鹼に消毒劑を入れても...

外観の粗なる理由 固形石鹼と液体石鹼を混和して製造するの...

明春廣告掲載切

十二月十五日 月廿一日 發行の本休刊 ●至急意匠御考案御申込を乞ふ

東京市本郷區 香雪堂石鹼製造所

長尾美生堂 香雪堂石鹼製造所

松澤三右衛門 香雪堂石鹼製造所

小判后 香雪堂石鹼製造所

透明石鹼 美人製造人 出現人美造人

進歩銀牌ヲ受領ス 香雪堂石鹼製造所

ホーサン白粉 衛生試験所無害試験済

石鹼 香雪堂石鹼製造所

余方五二共進會ノ進歩銅牌ヲ返却セシ理
由ヲ表白シ御愛顧諸君ニ謹告ス

余方五二共進會ノ進歩銅牌ヲ贈レリ。然レトモ余ノ商品ハ審
査ノ當時不幸ニモ嚴重ノ戸締リセリ。戸中ニ保藏爲シ
置キタルカ故ニ實際何等ノ口實ヲ設クルトモ假令形式タニモ審
査ナシ能ハザリシハ顯著ナル實蹟ナリ。然レニ審査員
諸君ハ斯ノ如キ一指々モ觸接セザルハばら齒磨ニ公然
進歩銅牌ヲ贈レリ。余ハ何ニ依リテ審査ヲ結了セシガナ疑フ
モノナリ。余ハ余ノ商品ガ果シテ其實力ニ於テ此資格以下ノ品質ナ
リシモノナレバ當然其銅牌ヲ甘受ス可キモノナレトモ其實情前述ノ如キ
次第ナレバ余ハ斷然其審査ヲ非認シ返却セリ。殊ニ同業諸君ノ熟知
セラル、如ク余カ齒磨ハ昔テ陸軍衛生材料廠ニ於テ衛生試驗
ノ結果其品質ノ精良ヲ以テ御採用ノ榮ヲ得タルモノナリ。爾後余ハ
本品ニ付キ日ニ其改良進歩ニ務メ日ヲ追テ良好ノ精
品ニ到達シツ、アルハ世已ニ定評アリ。余カ敬愛セル同業諸君
ハ此ノ一般ノ審査ガ公平ヲ失シ不當ノ審査ナルコトナ
諒知セラル、ナランモ余ハ余ノ御得意諸君ニ余カ銅牌ヲ返却セシ理
由ヲ表白シ御愛顧諸君ノ同情ヲ待ツモノナリ。

明治三十九年十二月一日

ばら齒磨本舖
東光園 山根 光次
謹白



テ於ニ會進共二五念紀旋凱
領受牌金歩進

防臭消毒、化粧用の良劑
以テ殺菌の効力を兼ね

專賣 特許 アルボース

東京市深川區東扇橋町五番地
扇橋製藥株式會社

實用新案寫眞附 (八保田)

抱卷紙名
力ハ
刺幣入入入

右各種廉價を以て販賣致候間陸續御注文被仰付度願上候
尚ほ季節柄 歲暮年始の贈答品として無比の高尙優
等品に候へば御試用の程備に願上候

寫眞及廣告文は御望に依り調製致候

日本橋區區町四丁目
久保田製紙株式會社

發賣元 美濃部商店

下度候

新年用繪葉書最新刊廣告

文字入りA 各種百枚
文字なしA 各種百枚
山出シA 各種百枚
丸印A 各種百枚
同新B 各種百枚
同新C 各種百枚
同新D 各種百枚
同新E 各種百枚
同新F 各種百枚
同新G 各種百枚
同新H 各種百枚
同新I 各種百枚
同新J 各種百枚
同新K 各種百枚
同新L 各種百枚
同新M 各種百枚
同新N 各種百枚
同新O 各種百枚
同新P 各種百枚
同新Q 各種百枚
同新R 各種百枚
同新S 各種百枚
同新T 各種百枚
同新U 各種百枚
同新V 各種百枚
同新W 各種百枚
同新X 各種百枚
同新Y 各種百枚
同新Z 各種百枚

御題贈給葉書
三枚一組 金拾八錢
三枚一組 金拾八錢
三枚一組 金拾八錢

其他美術的繪葉書數百種
及比附品一式發行發賣
送速送速〇取引確實〇目元
録進呈上照會ハ往復葉書

功銀牌ヲ受領ス

飢餓紀念五二會共進會ニ於テ有

石 字

六かき問屋

東京日本橋區通三丁目十三番地
松聲堂
銀座時金口座四三五

萬木櫛筋立唐櫛

製造卸賣大勉強

大阪南久寶寺町貳丁目浪花橋角
木櫛問屋 要彌三郎
かなめや

東京馬喰町
長瀬富郎
電浪花三番

山本玉川堂

日ノ出クリーム

化粧用と
毛髮用の
二種あり

船來
裝飾用
ス
色模倣

直來雜貨 東京日本橋區神田區
直輸入 區神田區
電話本局 九八六番
谷商店

はみ印

齒牙ト
衛生ニ
特効アル
最良ナル
品

東亀
京岡
堂王

かみ吉

東京神田區神保町一丁目
電話花三六〇

何レモ
佳香
郁ニ
テシ
ニ適
顔ル

御高評

ナ唇ス益
テ御高以
コト期ン
ス

花王堂 大和屋 小輪
源播 金 天
水佐々木 阪支 入東
田柳 下 店 元京
脇 店 商

汐見儀兵衛

新武明
東京日本橋區
本鋪 東京日本橋區
沙見儀兵衛堂

高純白
リナー洗粉



少しも早く
色の白く
なりたい方は
この洗粉を
御使ひなさい
香は草で
誰れも好く
本高純白共賞會ニ於テ
進歩金牌ヲ受給
宮内省御買上ノ
光榮ヲ得

東京 東平 廣平

高評カスカオイル

高純カスカオイル
高純カスカオイル
高純カスカオイル

東京 東平 廣平

ラスハミガキ



本品は粉と
煉の二種あり
歯牙に最も有効なる原
料を用ひ品質良好にし
て共に特殊の香味を有
し能く口中を清め歯牙
を健全ならしむ

東京 發林 富次郎 大坂

本日政府登録商標



此の印を貼付せる品の如何なる物かは
特ニ紳士貴嬢の注意を要する問題なり

美顔トナル舶来の
無毒水おしろい

此の美顔水は本邦産の植物から抽出する花の精華を
練成の品にして教育ある日本貴嬢諸子の常に常用せら
るゝものなり此れは単に顔を白く彩るのみならず他
あらゆる香料には正置の花精を用ひヒビ、シヤケ、其他
のフキモノ、顔のアレ等を治し顔を爽し、次は益々露
にす合順の最良を極つて交際場裡の花魁を凌駕す
此のキーン本邦産の植物から抽出する花の精華を
練成の品にして教育ある日本貴嬢諸子の常に常用せら
るゝものなり此れは単に顔を白く彩るのみならず他
あらゆる香料には正置の花精を用ひヒビ、シヤケ、其他
のフキモノ、顔のアレ等を治し顔を爽し、次は益々露
にす合順の最良を極つて交際場裡の花魁を凌駕す

佛國巴里
會社

高評石鹼

高純カスカオイル

東京 東平 廣平

馬車印クリーム

第參六式號
保護預證書
一貯蓄債券 壹百通 金五百圓
但し封鎖預貯として正に預り申候御入用の節は此證
右封鎖預貯品に相違可申候也
引替に右預貯品に相違可申候也
明治卅九年
十一月十二日
總裁 高橋新吉
日本勸業銀行
オーケー商會殿

凱念二五共進會出品の譽名



御買上の光榮
を蒙れり

尚ほ！
最も時好に適したる
新製品種々着荷あり
標て特約の織元より

又去る十月二十一日及
十一月三日の兩度、伏見姫宮様の御買上に預

石鹼大福引

クリム石鹼は樂商會一手發賣にして去る拾萬餘個
に達し近來種なる結果を得しは全く品質優良にして費用花主の好みに適
大形取引諸店の盡力とに因する事と存じ樂商會の光榮之れに過ぎず今同
費用各位に賜ふ景品進呈御熱望を希望すクリム石
鹼大形(三個)賞金六拾錢(壹萬圓)勸業貯蓄
債券壹百枚(壹萬圓)九千九百九拾錢(壹萬圓)抽籤法にして
進呈す但し壹圓毎に抽籤券一枚を挿入す運よみ人は銀行當籤に
て金五百圓債券に當りたる時合して金五百圓
を得る事なり發賣期限十一月十五日より明抽籤器從來中央
金の東京朝日新聞、中央新聞、報知新聞各記者(一名二宛其他番號券新聞にて
持券者二十名限り抽籤券一枚)但し其番號券の指定なり抽籤
執行日明治四十年二月一日抽籤翌日迄右三新聞に當籤番號を告す當籤者
番號券御郵送す有之度弊會は景品を贈與す請取人當籤者慈善事業に寄附
するも本品販賣店は全國小間物雜貨店等には樂商會へ發賣元 衛門町一番地
景品寄附特約店 大和屋小兵衛橋山町町 脇田眞堂橋山町町 柳下藤五郎本町
景品寄附特約店 大和屋本店馬場町 田中花子堂橋山町町 木屋商店本町 仲
景品寄附特約店 小林六太郎神田本町 福井甚藏神田本町 川上商店
神田新町 大和屋本店馬場町 田中花子堂橋山町町 岐原商店本町 福町四
丸見屋善兵衛

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地
五號活字拾九字詰
廣
八月七
一印
所
合
廣
文
社

懸賞 新聞廣告圖案募集

業舖發賣に係る商品の廣告圖案並に廣告文を募集す規定左の如し

新聞廣告圖案

- 一寸法五ヨリ一行十九字三行以上五十行以下
- 一寸法五ヨリ一行十九字三行以上五十行以下
- 文字一種毎に左記の商品一種宛記入ノト
- ダイヤモンド 齋藤 平尾 賛平
- 元祖小町水 東京 平尾 賛平
- 高尾メリト洗粉 東京 平尾 賛平
- 純白 東京 平尾 賛平
- 高尾メリト洗粉 東京 平尾 賛平
- 無錫メリト洗粉 東京 平尾 賛平
- 右記以外ニ組シ全部御送付ナキ分ハ返書トス
- 希望ニテ組シニテ御送付ハ願フナラザラコト
- 希望ニテ組シニテ御送付ハ願フナラザラコト
- 賞金 希望ニテ組シニテ御送付ハ願フナラザラコト
- 一等 金貳拾圓 二等 金拾圓
- 三等 金五圓 四等 金參圓
- 五等 金貳圓 六等 金壹圓

新聞廣告文

- 題目 本店發賣ノ左記商品
- ダイヤモンド 齋藤 平尾 賛平
- 高尾メリト洗粉 東京 平尾 賛平
- 純白 東京 平尾 賛平
- 高尾メリト洗粉 東京 平尾 賛平
- 無錫メリト洗粉 東京 平尾 賛平
- 希望ニテ組シニテ御送付ハ願フナラザラコト
- 希望ニテ組シニテ御送付ハ願フナラザラコト
- 賞金 希望ニテ組シニテ御送付ハ願フナラザラコト
- 一等 金拾圓 二等 金五圓
- 三等 金參圓 四等 金貳圓
- 五等 金壹圓

右新聞廣告圖案及同廣告文共
締切 明治四十年一月十五日
審査 本店圖案及廣告文募集部ニ於テ
發表 同年二月一日發行「東京小間物化粧晶報」
懸賞 願フハ一切御送付ス
右の通り募集候條奮て御應答相成度候也
東京市日本橋區馬喰町二丁目
平尾賛平商店

圖案及廣告文募集部

虎印石鹼

二號は形状甚だ大芳香酸部として化粧衛生經濟を兼備せし佳品なり

虎印石鹼

御變くせなをし一名美男桂
東京市京橋區銀座三丁目
かつら松澤商店
賣捌は各小間物店賣藥店にあり

“粉白門赤”



赤門おしろいは
博士方々調ゆる赤門派の
研究に依て出來たる最新
最良無鉛無害の白粉なり
色艶とのりよきとは
赤門白粉の特色なり
東京馬喰町
花王石鹼本舖
長瀬 富郎
電話浪花三番

ラスハミガキ



本品は粉と
煉の二種あり
歯牙に最も有効なる原
料を用ひ品質良好にし
て共に特殊の香味を有
し能く口中を清め歯牙
を健全ならしむ

東京 小原 富次郎
元 大坂

クレシン石鹼

本品は殺菌力石炭酸よりも強く傳染病預防其他消毒用として効力
絶大なクレシンを最上の化粧石鹼に適當に配合せしものなれば殺
菌消毒并に化粧用に適する無比の好良品也●團形罐入り價一個七錢
發賣元 東京市日本橋區柳原川岸
ライオン齒磨本舖 小林富次郎



麝香石鹼

高評石鹼



船來雜貨 直輸入
東京市日本橋區
區檜物町(電話本局
九八六番) 谷 商店

カメリア洗粉



カメリアは色を白くし艶をよく肌を
滑かならしむる最新最良の洗粉なり
夙に貴紳淑女の高等化粧料として大
に社會に高評を博せらるる佳品なり
定價(大瓶二十五錢 瓶入十二錢
袋入五錢 小袋三錢)

本舖 東京市日本橋區柳原川岸
支舖 柳原川岸 小林 富次郎
日本租界 小林 洋行
聯合發賣元(いろは順)
横山町三丁目 脇田盛具堂 横山 座
馬喰町 田中花王堂 銀 座
通 鹽町 大和屋小兵衛 大坂東區博愛町 仁壽堂分店

廣告

盛裝印刷の例年
 既に知悉せらるる通り、例年、明年乙未元日の印刷は殊に盛装を凝らし破天荒の意匠を以て拜頭致すべしは自然編輯上の敏捷を要し候付、廣告其他の編切は

本月十五日限

と相定め御申込順に上り、諸般の取計ひを爲す本報に候へば、右期限を超過致すときは不本意ながら謝絶可致や、計り難く且又御申込の早きだけ好紙面に掲載致すやうの事と相成

御申込の遅きだけ紙面の御選擇が出来ぬ

事候間何卒速かに御申込被下度候、追て廣告文案等は無料代作可仕候間行敷と御希望へ御通知有之候へは迅速代作の上高覽に供すべく候

明治三十九年十一月十一日
 東京新聞編輯部所

歳晚の辭

歳暮に事なしとして、暇れを惜しが常なるに、吾人はこの歳を過かす去らんとす。丙午の歳は戦後の第一年、歩一歩實境の餘光によりて進むべき、愉快なる先驅の歳なり。戦後經營の難を以て迎へられし丙午の春は、いつか増税加重の憂を以て送れんとすなり。吾人は丙午の一年に於て、たしかに取後の一歩を進めたることを信じて疑はざるものなり。唯々恨むらくは、吾人をして豫期の程度まで進むを得ざらしめたる香料輸入税の加重なり。對外政策の硬軟と内政の得失とはいはざるも、丙午の歳はたしかに豫期に反したる年なり。豫期に反し、營業の死活問題を惹起したるこの歳は、何の結末をも見せずして暮れんとす。

化粧の手引

一段落に物事の一段落を付けるは處世上の通則なり、されば債務の履行、債權の行使も、大晦日を限りて一段落を付けるものなりと聞けり。歳晚は多事なり、歳晚は無事なり、平素の心得たによくらんば、大晦日の段落の心算に異ならず、例月と異ならず、殊に信用を基礎とする商人は、歳晚を無事にせざるべからず、その途のいかに、平素の取引に滞滯をせぬことなり、已むを得ずしてなしたる負債は、歳晚を機として、静に清算返却することなり。



歳晚の訓

冥途の旅の一里塚なる元日を目前に控へて、歳晚に人の心ははしはしと、櫻子の経開なきに似たり。何故に心ははしはしと、冥途に赴く先の急がらざるにや、否、さにあらず、この一歳を發りなくせん爲めののみ。人生五十は昔の事のみ、今は百數十歳が人の壽命と算出せられたり、年こそ幾ばれ、く月日は驚めることなきにあらざるや、されど壽命の一段落なり。

歳晚と本商報

歳晚の本商報は、本報を以て終りとすべしと、乙未元旦、天紅ともいふ發行せらるる初編は、この歳の中に置かれ、印刷せられざるべからず、故に歳晚の本商報は、目も達つて過つたか、忙しきなり、一同を休めても、なかく手のかかるものなり。平素より發行部数の多きに、初編は三倍の紙数、一ヶ月三回を一時に發行するより多きなり、早くより準備せざるべからざるは、各位の知らるる通りなり、廣告は速かに申込まれざるべからず、遅れば好い場所はなくなるなり。

組合録事

○十二月二日 午後五時より事務所にて五二共進會出品同業會總會を開き、假決算報告及來る七日出品物の引渡を了し解散の事を決議せり。
 ○同日 組合加盟者 營業所 日本橋區横山町二丁目十二番 地
 商號 玉屋孫助
 氏名 滑川源次郎君
 右新規加盟せられたるを以て組合員名簿へ登録す。
 ○同五日 午後五時事務所にて役員會及同業組合發起人會を開き出席者
 堀内 藤吉君 天野金五郎君
 渡邊鐵三郎君 田中吉兵衛門君
 武井 龍三君 長瀬 富郎君
 山田 篤三君 山本 逸造君
 柳下藤五郎君 松澤八右衛門君
 小林高次郎君 天野 源七君
 安藤福太郎君 藤井 誠成君
 佐野小兵衛君 佐々木 吉衛君
 三輪進兵衛君 水野 福吉君
 藤尾 兼平君 守田重兵衛君

公示催告

君は本組合員○○○○に係る品代金五拾九圓拾九錢也、不拂の件に付數回の照會と警告を爲したるにも拘はらず、今に其辨明を爲さず、依て本組合は君が不拂の支拂を爲さざるものと認め、約定の定むる所に従ひ既に取引停止の處分を行はんとするの危機に達する然れども本組合は漫り、好まざる來る二十五日迄其辨明を催して君の反省を待つ

陸中國宮古町鐵ヶ崎 茂山重兵衛君

開花香油

大工場

各鑛山

應急工

アルホース

アルホース

平谷合資會社發賣品目錄

石 各種 和洋石 各種 字消護 入 和洋手帳
 石 各種 鉛筆各種 學校印紙石盤 石ペンナイフ
 石 各種 各色インキ類 水彩繪具 算盤 石盤
 石 各種 各種 洋燈 算盤 算盤 算盤
 石 各種 各種 算盤 算盤 算盤 算盤
 石 各種 各種 算盤 算盤 算盤 算盤

尚商品目錄御入用之御方は郵税金貳錢御送附を乞ふ

東京日本橋區堀江町二丁目五番地
 平谷合資會社
 電話花一千五百〇八

TRADE MARK

花王 齒磨



本舖東京大和屋



THE BEST MADE
SUMIRE
VIOLET PASTE



SUMIRE
WASHING POWDER



▲壽美禮おしろい
 ●壽美禮水おしろい
 ●西の壽美禮あらび粉

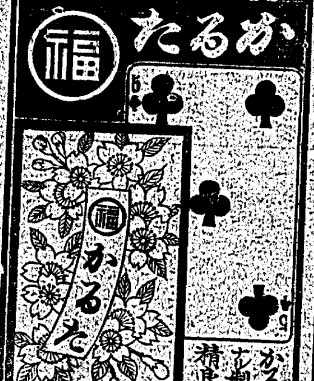
▲米國最新流行の束髮前髪じん
 ●ヘヤロール
 ●ヘヤスタイ

製造本舖 伊勢吉壽美禮

東京市東區元町一丁目
 伊勢吉壽美禮

東京代店
 日橋區形町一丁目
 新橋區一丁目
 片岡商店

福たるか



福たるか

無代價

見本九種

テ進呈ス

二十世紀博愛赤十字石鹼

貴顯紳士 淑女愛用

博愛赤十字石鹼

衛生上

井村整興社

HAIR ROLLS
U.S. Patent

REGISTERED TRADE MARK

ヘヤロール

ヘヤスタイ

米國最新流行の束髮前髪じん

●平尾商店の圖案と廣告

文との募集
平尾商店の圖案と廣告
平尾商店の圖案と廣告
平尾商店の圖案と廣告

●花王白粉と新花王白粉

花王白粉と新花王白粉
花王白粉と新花王白粉
花王白粉と新花王白粉

●工業所有權保護協會の

工業所有權保護協會の
工業所有權保護協會の
工業所有權保護協會の

●石鹼の發賣

石鹼の發賣
石鹼の發賣
石鹼の發賣

●升屋商店の業務擴張

升屋商店の業務擴張
升屋商店の業務擴張
升屋商店の業務擴張

祖ありの西洋元



女心丸
東京芝居清水薬館
御氣に...
御氣に...
御氣に...



松澤ホーサン石鹼
色白く艶をたす最良の化粧石鹼
色白く艶をたす最良の化粧石鹼
色白く艶をたす最良の化粧石鹼



氣分を爽快にする
氣分を爽快にする
氣分を爽快にする

歯ブラシ
六高木六太郎
東京市日本橋区日本橋二丁目
電話三三〇五

古吟 寶香
改正
伊勢屋吉次郎謹製

針問屋
住吉屋
上田長右衛門
東京市大傳馬町三丁目



ホーサン白粉
津根京東
堂時金田坂

東京勸業博覧會

明年三月開催の東京勸業博覧會は當初工
藝共進會として、東京府の工藝品の出品を主
とし、計畫通りに規模次第に擴大し、參
加し、五萬圓の追加となり、勸業協會の外國
館建築費約五萬圓あり、其他各種總務費の
臺灣館、三菱の陳列館、各府縣の賣店等に
關する費用約二十三萬圓を加ふれば、府の財
政通算成人の、半約百萬圓の費用を要する
に至れり、而して本月二十五日頃まで上落
成せしむる豫定の各會場工事の状況を聞
くに左の如し

▲第一號館 博覽會正面の大館、農工、
水産、林、蠶等諸業の陳列場にして、工事十
中の七了、既に足場を取崩し、三月中上
方館内に人造石を敷込、目下正面の壁
塗り及び漆喰細工中なり

▲第二號館 牛永久的建物にて、足場九本の
通手を取除き、四壁塗上、つゞ、本館は
閉會後之を保存し、無償にて博物館に引渡
し、諸種の展覽會に使用する筈なれば、他館に比
し、二層入念に工事し居れり

▲第三號館 夜雲院の側にありて、初め參考
館として、他府縣の出品に充て、ありしを中途
より、第二號館と改稱し、本府出品も合せて陳
列する事となりたるもの、略ぼ落成し、目下
内外に渉る掃除中也

▲美術館 略ぼ竣工室内の如きも、人造石を
敷き詰め、輪奐せたり

▲外國製品館 開會後東京勸業協會が
商品陳列所となす計畫なれば、牛永久的の建
築工事は十中七了、下へ足場取崩し、着手
したる室内入造石の敷詰めは、出品物の重要
品を陳列し、目下、敷設の進行中なり

▲農天橋 橋脚略ぼ成りたり

▲陳列場 各館を通じて陳列場長約三千七
百間に達せり

▲出品許可 目下各部類別に許可の指令を
與へつゝあり、四五日中に終了の見込にて、其
方針は出品點數に削減を加へ、出品人員に對
しては成るべく減せざる事とせり

▲賣店許可 來二十日頃迄に審査の上許可
する都合となれり

▲學校出品 府立各學校及官立學校より
續々出品の申込あり、帝國大學よりは理科
の地震に關するもの、醫科の病院解剖に關
するもの等は特に注目すべきものなり

▲群馬の出品物 小笠原島、八丈島、大島
等より牛、砂糖、繭詰等の出品あり、牛
は都合により府廳の出品物に編入すべしと
す

▲東京博覽會の貴賓館 貴賓の御休憩所
の爲め、濱藤會館議長、杉原市部會議長、瀧
沼郡部會議長は二十九日午後、實地を檢分せ
り、又た會場内温室は近々工事に着手す
る筈にて、出品者の植物及び參考品を陳列す
べしと

▲東京博覽會の除興設備 東京博覽會附帯設
備は主として、協贊會の事業なるが、同會の許
可せんとする、除興設備の重なるものを、同會
に第一過渡水大阪、東京の二箇所より競争
出願の體となりし、展望旋轉車、ホニ、トを
始め、船滑、不忍池畔を利用せる世界遊園船
軍艦模型、東照宮より不忍池へ下る坂路に
架設する鐵索式昇降器、木馬等にして博覽會
會委員會は六日、展望旋轉車の位置を美術館
側に定める旨を協定せり、尚ほ總務處出品の
臺灣館内には、喫茶店、刺身店の設備を爲す
事、博覽會に對し、東京市は東京勸業
博覽會に對し、東京市の東京勸業博覽會と

香露 鳥 印
新着荷廣告
水子ク毛髪、せ直し用
バネメチク、以上一件金三十圓
及ヒゲチク、以上一件金三十圓
東京馬場町、新着荷、田中花王堂

松 香
山崎屋油店

香 松
山崎屋油店

本館は、故郷の
形、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百、

千歳元結
つよ 結元 結
三河屋勇三郎
電話新二一〇番



袋物問屋

裂地革類 特別製造 紙幣入類 煙草入類 御守巾着類 金具付帯類

其の他袋物一式

右各種大勉強仕候間多少 共御用命願上候 但し前金を要せず着の事

海外各地に於ける植物性諸油状況

前記諸油毎種の買値必しも一律ならず本邦向商取引の見込あるべきもの二三を掲ぐれば其他は類推するを得べし

一、長沙

（明治三十九年三月三十一日付） 長沙の相場は約十申二百文内外茶葉相場は約三割の相場にして一割の相場にして...



本舗 井手瑞香堂

白ゆり 本舗 井手瑞香堂... 印刷部 石版印刷部... 最新堅牢無比の印刷機械を外國より輸入被致...

石版印刷部 大野金五郎... 東京神田久右衛門町産書地 金城堂

所込申 大野金五郎 石版印刷部



大博覽會設計

大博覽會設計

来る四十五年(一九三〇年)に開設するべき日本大博覽會の設計を關於し其大要を左の如し

大博覽會と東京市

大博覽會開設地として東京市三百萬圓の件は念々五日の市會へ提出せられたるが東京市に於ては右三百萬圓の負擔の外大博覽會に對して種數の設備を要するものあるを以て此等を推算すれば概略五百萬圓に上るべし

五二會彙報

五二會の開會式
去九月二日の開館以來約百日間滿座の人氣を一處に引寄せたる五二會連會は去五日同會の中心に於て開會式を舉行せし

大博覽會開設地として東京市三百萬圓の件は念々五日の市會へ提出せられたるが東京市に於ては右三百萬圓の負擔の外大博覽會に對して種數の設備を要するものあるを以て此等を推算すれば概略五百萬圓に上るべし



式一物間小術美人婦

種各類護來舶舁櫛繪蒔匠意新
種各品粧化名有

七源野天屋江近



特約店 (のぐは屋)
日大博覽會
神田區大塚
中野區中野
同區本町
同區大塚
同區大塚
同區大塚
同區大塚



東京星野の人造麝香

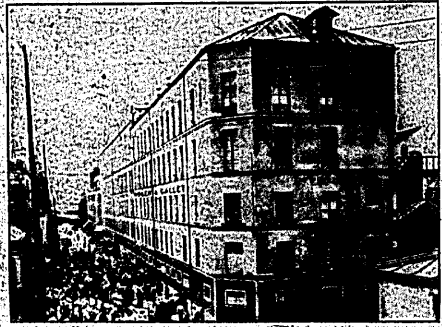


登録商標御注意を乞



米國の家庭

日本にても親を虐待する子、夫を虐待するの婦がある如く、時としては親子夫婦兄弟、權利義務を法廷に争つて、財産の争ひ合ひする者なきにあらざれども、并に實に有数の出来事にして、子が養育の恩を記憶して親を尊敬することは、東西古今の人情に於て少しも變つたことはない。只だ親が毛頭親たるの義務を盡さずして、其子にのみ親に孝行せなければならぬなど、強る時は、米國人は日本人の如く表面的の尊敬を拂ふことはせぬ。故に親たる者は親のなすべきことをなして、子より自然の孝行を受けるを喜ぶ者にして、親の如き親を親に對しても、殊の様に孝行の義務を盡さなければならぬなどの感念は何人も持つて居らぬ。我國は子は親に依順し、親も子に依順して生活しようとする様々身肩の根性を有て居る者が多い。親が財産あるから喉手には困らない。子を出世させて樂居したことは我國の親子間に於ける實際普通の状態である。米國人の其子を養育するのは、全く親たる者の神聖的義務と心得て養育するのであつて、其子を出世させて樂居しようとするの與つた精神を有つものは殆どない。子も亦自分が出世した時、自分の厄介にならぬ親あるを喜ぶはせぬ。有る避く可からざる厄介病己しと考ふるにあらざれば、父子兄弟夫婦とも御世話にならぬと曰ふのが、米國人の自由獨立の個人主義である。



日本の家庭では子供に金を持たせたり、金を指定させたり、親を持つて物を買わせたりすることを、下等社會の子供のなす事の様と思つて、己の子は金を遣ふことを知らなせんと、いかに自慢する者あれども、是れ實に理由なきこととして封建時代の階級的根性の未だ失せない弊風といはなければならぬ。余は黄金萬能主義を主張する者でない。併し此の世の中に金銀は随かに最大重要物品の一つである。故に假令子供でも其必要物たるを知らないと曰ふてはならぬと思ふ。米國の子供は七八歳になれば、金銀の勘定位出来ぬものはない。又子供に金を儲けさせ之を貯蓄するを教ゆるものもある。故に大學校の教授者しくは牧師で、其子供に毎朝五錢十錢の金を與へ之を貯蓄せしむる者あり。我國の親達は其子供に何等の極端なことをせずとも、中等以上の家庭に於ては、其子供の需用品を自ら買はしめず、錢勘定を知らざるを以て名譽の如く思ひ、世間に吹聴するが如きは、全然たる米國の家庭主義を併し余は決して全然たる米國の家庭主義を崇拜する者でない。所謂其サイドより觀察すれば、米國の家庭より社會に及ぼす影響の多寡あることを研究し得らる。是れ多量の事實である。第一夫一長一短は已むを得ない次第である。

品製及糸羊
Woolen Yarn

香印
ムスク香水

凱旋紀念五二共進會ニ於テ有功銀牌ヲ受領ス

所造製
東京市橋區新書
相馬市
電話新八九

日本商工業者に望む

日本商工業者に望む
日本は世界の工業品を輸入するに如きものとなつたのであるが、今後は世界の工業品を輸出するものとならなければならぬ。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。

日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。

日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。

日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。

日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。

日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。

日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。そのためには、日本の工業品を改良して、世界の工業品と競争する必要がある。

凱紀念三五共進會於有工銀牌受領

カメルの麝香石鹸



ラクタ印麝香石鹸高貴なる香水
及浴後のゆめりす至る迄つり
香いたし五日間も観取として
のほりを失をばさ一日持点を有す

Camel Musk Soap



完全無毒
白粉
舶來之料

之れは是非其の日用品に
 用ひて買ひたい。日本の品は、安いと云ふ評があるが、
 必ず其の品質が弱いと云ふ評はあ
 るが、之れは甚だ注意すべきこと
 である。既に安いが弱いと云ふこ
 と、商人などは既に安いが、支那など
 には、商多し日本品は只良いの
 と思ふ。買つて見ると、案外に弱
 いものになる。新角の信用を落して終
 ることになるから特に注意して買ひたいもの
 である。

○尙最後云ふことは、木製或は陶器など
 に金属を應用して買ひたいのである。日本
 で未だ、木地に金属を應用したり、陶器に
 金属を應用したりしたのは甚だ少ないが、
 歐洲などのを見ると中々に多く且つ良好
 である。一例を云へば、亞米利加出来の品に
 鉄の腰掛けと云ふ木で造つた箱がある、其
 の角々中央に金属を飾りしてあるのが
 ある。夫れが若し木ばかりであつたらば、
 安さはいふまでもないが、金属を應用したば
 りで、見立も立派である上に價も高く買
 ることとなるのである。

○眞商標者では、常に内外の商品に注意し
 て居て、日本の品を外國に紹介したり、外
 國の品を日本の参考にしたして居るので
 あるから、心ある商工業者は時々來つて相
 談を試みることを甚だ利益であらうと思ふ
 し、當方でも望む所である。

第三〇五四號 安全ノース針發賣廣告
 實用新案發賣安全ノース針、特色、在來ノ針品及和製品材料ノ如ク
 實用新案發賣安全ノース針、特色、在來ノ針品及和製品材料ノ如ク
 實用新案發賣安全ノース針、特色、在來ノ針品及和製品材料ノ如ク

玉磨がられば光なし美人たらんと欲せば
 有名なる美顔水を用ゆべし
 化粧用美顔水は理化學を應用し殊に方今歐米に於て實用する最新の材料を以て製せり故に從來の化
 粧水とは全く其性状を異にする
 色を白くしきめをこまかに光艶をたしうつくしくなる殊に化粧に用ゆれば白粉自由自在のり事
 ●本品御注文の節は化粧用美顔水と御指定を乞ふ



美顔水 紀州桃谷順天堂
 本家 大和屋小兵衛
 美顔水 大木合名會社

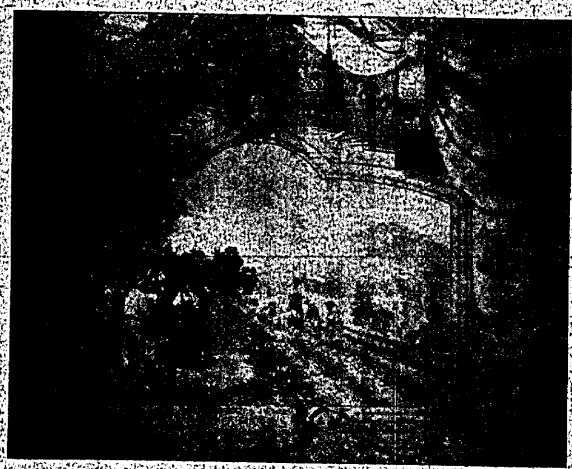
支那商人の研究

支那商人の研究 (一)



支那商人の研究 (二)

支那商人の研究 (三)



支那商人の研究 (四)

CHEMISTS SOAP
鹼石トスミケ

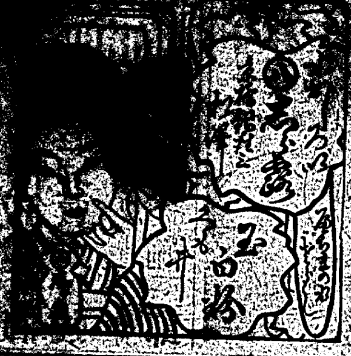
● 全国到る所の
 化粧品店及び
 化粧品店より

● 注意
 注意無はるべき

● 特許賣許
 石ケミソウ
 のみある

● 元買殺
 (一)





小判后餘
七五二一電本買發堂實三町本京東

花ムスク石鹸 定價二十錢
月美人化粧下 定價八錢
白粉 定價十五錢
ピンクオイル 定價十五錢
カハラくせ直し 定價五錢

▲日本人と裸體美 中井不折氏
西洋でも著する人物のモデルの完全なものは少ない、顔が好ければ體が良く體が良ければ顔がまづいのが通例であるから畫家は二三人のモデルを雇つて、各其長所を取つて居る△西洋人にしては女は男より概して美術的に出来て居る、だからアチラの名畫に見受ける女の裸體は多くは想像で實際に云ふ立派なものはない△日本の裸體のモデルは醜く落ちて居る男女共好くない△何處か一番悪いかと云ふ足が短か過ぎる即ち脚が長過ぎる、其上に頭が大きい、釣合が著しく悪い△其次には脛肉が角取れて丸くなつて居る、だらりとして發達してゐない、女は殊にひどい、人間ではなくて大根か何その様に感ぜられるさへある△斯う云ふ大第で、不完全なモデルは、到底西洋人と競争が出来ないから私は一旦裸體の研究はもう撤めやうかと思つた△併し奈良鎌倉邊りの名作の金剛力士などを見ると斯る名作を爲し得る日本人ならばモデルの不完全も左迄容赦するに及ばんと思ひ直した△畫家に最も肝要なのは忍耐力である、西洋の名畫を比較して見て頭の中に理想のモデルを作つて其モデルに當符するやうに澤山のモデルから一部分づつ集めると云ふ風にしたら好からうと思ふ△それから西洋人の美の標準を二重すると、西洋人は男も女も威儀を尚△胸は大きく前方に張り出して居るのを尚△腰は大きくくすつと擴張して居る△目尻の釣り上げるのを嫌がる、殊に女の其れを嫌がる△西洋婦人の好む目は眞丸くして少し下が氣味なので、眞は全體に高しから日本婦人は低くはぬけれど

▲婦人の服装 淺井忠氏
日本の婦人は裝飾法がまづい、イヤ不注意である△衣物の着かたを御覽下さい、袖を長く垂れて居る、帯は大きく立派に結んである、然るに其裾はどうであるか、短く切り放して下部の方は丸で御留守である、短く切つて長いと、其の權衡が取れる線の美が調ふのです彼の打掛などは線の美に合つたもので向に好む風だと思はれる△裾模様は日本の婦人の服装としては確かに進んだものであるが肝腎の圖案が進んで居らぬイヤ裾模様の衣服それ自身が却て裾模様の圖案の進歩を阻碍して居る△裾模様の衣服を着る場合は多くは儀式の時所謂「お目出度」を意味する、古來日本のお目出度の模様は松竹梅と鶴龜とに於て其れ以上には手も足も出されぬ事に成つて居る、イヤ圖案家が胸襟を絞つたところ、松竹梅や鶴龜ばかりで下程斬新な圖案が出来よう、藝術の點から向に歎かしい大第である△一體に日本婦人の衣服は近視は綿服に飾り立てゝあるが少し隔てゝ見ると黒くやつて仕舞ふ、衣服の模様其他が絶へて小規模で離れて見ると畫にならぬ△配色の點にも日本の婦人は不用意である、流行りさへあれば似合ふも似合はぬも更に構ひなしで至極滑稽である△西洋にはソナ向を見ずな婦人は一人もない、帽子など千差萬別で皆な自ら裝飾を施して自分の顔に似合ふやうに仕立てる△今假りに和服は洋服よりも劣つて居るとしてもソックスと工夫して改良したら斯うばかりではあるまいと思はれる

勤業貯蓄
毎日貯金の怠たれぬ構造也
の向た時入れる雨と違ふ
優美金
毎週貯蓄
勤業貯蓄
優美金

料粧化等高美優
す出現人美造人



化粧用品 卸商 山田篤三
電話花七三三
一タ一ガ用應化理
新粧化粧膏
化粧用品
化粧用品
化粧用品



川上貞奴

ヤツコ

カール

「オホ、彼の方は不思議なねえ」
 「オホ、彼の方は不思議なねえ」
 「オホ、彼の方は不思議なねえ」

「オホ、彼の方は不思議なねえ」
 「オホ、彼の方は不思議なねえ」
 「オホ、彼の方は不思議なねえ」

「オホ、彼の方は不思議なねえ」
 「オホ、彼の方は不思議なねえ」
 「オホ、彼の方は不思議なねえ」

「オホ、彼の方は不思議なねえ」
 「オホ、彼の方は不思議なねえ」
 「オホ、彼の方は不思議なねえ」

大	小	桐	平	赤	白
袋	箱	瓶	煉	煉	煉
一打	一打	一打	一打	一打	一打
七拾	七拾	七拾	七拾	七拾	七拾
六拾	六拾	六拾	六拾	六拾	六拾
五拾	五拾	五拾	五拾	五拾	五拾
四拾	四拾	四拾	四拾	四拾	四拾
三拾	三拾	三拾	三拾	三拾	三拾
二拾	二拾	二拾	二拾	二拾	二拾
一拾	一拾	一拾	一拾	一拾	一拾

勸業貯蓄債券 (五圓)
 特別製手拭
 八四
 百百
 反枚

贈呈可致候
 御申込
 御物送達
 注意

新春を祝する為め景品付初荷
 御注文の程を願ひ候

六
か
き
問
屋

東京日本橋區通三丁目十三番地
松聲堂
(振替貯金口座四三五一)

新年用繪葉書最新刊廣告

文字入りA 各種百枚
浮出シA 各種百枚
山用B 各種百枚
新新B 各種百枚
同新C 各種百枚
同新D 各種百枚
同新E 各種百枚
同新F 各種百枚
同新G 各種百枚
同新H 各種百枚
同新I 各種百枚
同新J 各種百枚
同新K 各種百枚
同新L 各種百枚
同新M 各種百枚
同新N 各種百枚
同新O 各種百枚
同新P 各種百枚
同新Q 各種百枚
同新R 各種百枚
同新S 各種百枚
同新T 各種百枚
同新U 各種百枚
同新V 各種百枚
同新W 各種百枚
同新X 各種百枚
同新Y 各種百枚
同新Z 各種百枚
同新AA 各種百枚
同新BB 各種百枚
同新CC 各種百枚
同新DD 各種百枚
同新EE 各種百枚
同新FF 各種百枚
同新GG 各種百枚
同新HH 各種百枚
同新II 各種百枚
同新JJ 各種百枚
同新KK 各種百枚
同新LL 各種百枚
同新MM 各種百枚
同新NN 各種百枚
同新OO 各種百枚
同新PP 各種百枚
同新QQ 各種百枚
同新RR 各種百枚
同新SS 各種百枚
同新TT 各種百枚
同新UU 各種百枚
同新VV 各種百枚
同新WW 各種百枚
同新XX 各種百枚
同新YY 各種百枚
同新ZZ 各種百枚
同新AAA 各種百枚
同新BBB 各種百枚
同新CCC 各種百枚
同新DDD 各種百枚
同新EEE 各種百枚
同新FFF 各種百枚
同新GGG 各種百枚
同新HHH 各種百枚
同新III 各種百枚
同新JJJ 各種百枚
同新KKK 各種百枚
同新LLL 各種百枚
同新MMM 各種百枚
同新NNN 各種百枚
同新OOO 各種百枚
同新PPP 各種百枚
同新QQQ 各種百枚
同新RRR 各種百枚
同新SSS 各種百枚
同新TTT 各種百枚
同新UUU 各種百枚
同新VVV 各種百枚
同新WWW 各種百枚
同新XXX 各種百枚
同新YYY 各種百枚
同新ZZZ 各種百枚
同新AAAA 各種百枚
同新BBBB 各種百枚
同新CCCC 各種百枚
同新DDDD 各種百枚
同新EEEE 各種百枚
同新FFFF 各種百枚
同新GGGG 各種百枚
同新HHHH 各種百枚
同新IIII 各種百枚
同新JJJJ 各種百枚
同新KKKK 各種百枚
同新LLLL 各種百枚
同新MMMM 各種百枚
同新NNNN 各種百枚
同新OOOO 各種百枚
同新PPPP 各種百枚
同新QQQQ 各種百枚
同新RRRR 各種百枚
同新SSSS 各種百枚
同新TTTT 各種百枚
同新UUUU 各種百枚
同新VVVV 各種百枚
同新WWWW 各種百枚
同新XXXX 各種百枚
同新YYYY 各種百枚
同新ZZZZ 各種百枚
同新AAAAA 各種百枚
同新BBBBB 各種百枚
同新CCCCC 各種百枚
同新DDDDD 各種百枚
同新EEEEE 各種百枚
同新FFFFFF 各種百枚
同新GGGGG 各種百枚
同新HHHHH 各種百枚
同新IIIII 各種百枚
同新JJJJJ 各種百枚
同新KKKKK 各種百枚
同新LLLLL 各種百枚
同新MMMMM 各種百枚
同新NNNNN 各種百枚
同新OOOOO 各種百枚
同新PPPPP 各種百枚
同新QQQQQ 各種百枚
同新RRRRR 各種百枚
同新SSSSS 各種百枚
同新TTTTT 各種百枚
同新UUUUU 各種百枚
同新VVVVV 各種百枚
同新WWWWW 各種百枚
同新XXXXX 各種百枚
同新YYYYY 各種百枚
同新ZZZZZ 各種百枚
同新AAAAA 各種百枚
同新BBBBB 各種百枚
同新CCCCC 各種百枚
同新DDDDD 各種百枚
同新EEEEE 各種百枚
同新FFFFFF 各種百枚
同新GGGGG 各種百枚
同新HHHHH 各種百枚
同新IIIII 各種百枚
同新JJJJJ 各種百枚
同新KKKKK 各種百枚
同新LLLLL 各種百枚
同新MMMMM 各種百枚
同新NNNNN 各種百枚
同新OOOOO 各種百枚
同新PPPPP 各種百枚
同新QQQQQ 各種百枚
同新RRRRR 各種百枚
同新SSSSS 各種百枚
同新TTTTT 各種百枚
同新UUUUU 各種百枚
同新VVVVV 各種百枚
同新WWWWW 各種百枚
同新XXXXX 各種百枚
同新YYYYY 各種百枚
同新ZZZZZ 各種百枚



謹告
本誌の廣告主へ御照會の節は
東京小間物化粧品商會廣告欄
に依ると御記載被下度候

高上り白川菊王堂
電話三三九八番

懷
中
紙

熊谷石鹼煉太林堂
東京日本橋區通三丁目十三番地
松聲堂
(振替貯金口座四三五一)

三河屋號
羽根田支店
電話下合三〇二六

鹿はみがき

煉と粉の二種あり
本品の特色は
歯牙の保全と
口中の爽快

東京向島寺島一四八五
三河屋號小町紅本舖
羽根田商店
電話下合三〇二六

小判入 化粧箱

○本品ノ品質
華美ニシテ香
氣ノ草絶ナル
ヲ愛用者諸君
ノ已ニ熟知セ
ラル、所ナリ
○三八五
○五五五
○三八五
○五五五

東京日本橋
馬喰町三丁目
板橋百花堂
特約店
東京小間物
御商組合中

東京横山二
油トリ兼用 發賣元 脇田盛眞堂
紙おしろい

袋全の袋

壹 桐 貳千袋入
壹 桐 貳千袋入
壹 桐 貳千袋入

發賣元
東京横山二丁目
水野彌吉
板橋百花堂

○特約店東京小間物化粧品卸商店にて販賣仕居
候間便利御取引店へ御注文被成下度候也

伊勢幸商店營業品目録

花簪各種 洋銀簪各種 モス紋各種
杖簪各種 曲形各種 鏡各種
ゴム各種 紅白粉各種 糸巻各種
東髪各種 縫取各種 流行笄各種
木櫛各種 夜會前髪各種 花月巻各種
改長夜會各種 東髪田保各種 石入櫛各種
花月巻各種 夜會前髪各種 柳スズ各種
リボン切地各種 リボン製各種 柳スズ各種
各種流行新形 魁價格ハ他二三歩モ不讓

紅伊勢屋號 大貫幸吉

べんりぬれつばめ

○猶此際千桐限、舊直段ヲ以テ御願中上候間陸續御注文奉願候也

白川菊王堂
電話三三九八番

全國御同業諸君に謹告す

從來各位の御高評ヲ添フセル弊店製造 **ダイヤモンド**
齒磨 **メリー洗粉** ハ今回凱旋紀念五二共進會ニ於テ
進歩金牌ヲ受領シ更ニ **宮内省御買上**
光榮ヲ得タルヲ以テ聊カ其祝意ヲ表シ且ツ各位ノ御庇護ニ報
 セン爲メ左記ノ方法ニ從ヒ **紀念景品**ヲ呈シ候間續々御注
 文之程偏ニ願上候

- 一、種類 各號一梱ニ對シ郵便端書五十枚宛相添可申候
- 同 **ダイヤモンド齒磨** 小袋拾六箱
- 同 **メリー洗粉** 瓶入貳打
- 同 **同** 小袋貳打
- 同 **同** 大袋貳打

第貳號 **ダイヤモンド齒磨** 小袋五拾箱 入壹梱

第參號 同 箱 八拾打 入壹梱

締切期日 明治三十九年十二月廿五日限
 發送日 明治四十年一月二日ヨリ御注文
 到着順ニテ本支店ヨリ出荷可仕候
 販賣價格 從來ト變更無之候
 代金支拂方法 景品相添有之候ニ付特ニ
 前金御送附被下候
 申込ノ場所 本支店又ハ從來ノ御取引先
 へ御申込願度候

明治三十九年十二月

東京 馬喰町一丁目 平尾贊平本店
 大阪 南久寶寺町二丁目 平尾贊平支店



おなか石鹸

此のぬか石鹸は皮膚を潤養する原
 理上 **米糠の脂肪性分**を原料
 として製す夫れに高等の香料を加へ製造
 せしものなれば皮膚を滑らかに艶麗な
 らしむるは勿論衛生に經濟に無類
 の特長を有す

製造元 **廣瀬商店**
石鹼部

本品の特色を御試めしありて弘く御買捌
 きを希す

- 特約店
- 三輪善兵衛 浅井支店
 - 平尾贊平 脇田成眞堂
 - 田中吉兵衛 天野磯五郎
 - 柳下藤五郎 長瀬富郎
 - 佐野小兵衛 大野金五郎

第一回景品附大成功ニ付御禮の爲 第二回景品附發賣す

去る十一月二十五日クリム石鹼披露の爲壹萬箱を發賣仕り候處
 大々好評を以て歡迎せられ既に賣切の大成功を得しは斯業諸店の御厚情に依る所感銘
 仕り候就而は御厚志の萬分の一に報せん爲 **第二回景品**附を左之方法にて發
 賣仕り候間御取引各店へ陸續御用命あらんことを希望候也

第二回クリム石鹼定價小形二十五錢景品附の割合

大形貳拾打詰	壹個ニ對シ	品名入算盤四丁	百個限
小形參拾打詰	壹個ニ對シ	同	同
大形七打詰	壹個ニ對シ	算盤三丁	百個限
小形貳拾打詰	壹個ニ對シ	同	同

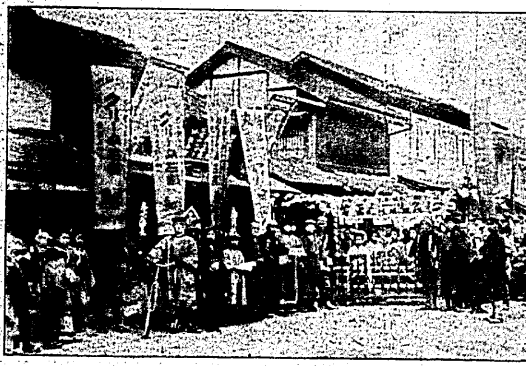
右の通り相定候也
 十二月十五日ヨリ

東京神田久右衛門町一番地
オーケー商會
 電話浪花千五百五十二番

經濟家庭的庭染色



燈印みやぶ染
 種類、緋、黒、赤、淺黃、茶、青の六色
 素之用
 改良
 洗滌
 手揉
 どなた
 にも
 使
 可
 也
 ◎要約所、茶店、小同物花物店が
 發賣元 **かつらや**
 價目(半反色) 金拾圓
 (全反色) 金六圓



右は「クリム石鹼」福島縣白河
 町代理店河瀬商店前に於ける同
 石鹼廣告隊(同地の藝妓)口上を
 述ぶる實況なり當日の盛況は之
 を見ても卜知するに難からざる
 べし(オケー商會報)

毎月一日、十一日、二十一日三回同金貳拾圓